

公益社団法人 日本馬術連盟公認(★★★)  
**第50回近畿馬術大会：障害飛越競技会**

## 実 施 要 項

1. 主 催 公益財団法人 兵庫県馬術連盟
2. 期 日 令和 5年 5月25日(木)・26日(金)・27日(土)・28日(日)
3. 会 場 三木ホースランドパーク  
 兵庫県三木市別所町高木 TEL 0794-83-8110

4. 競技種目および基準

日程	競技No.	公認	種 目	基 準
5月25日(木)	01		フレンドシップ・ジャンプC (H100W130以内)	FEI238-2.1:基準A
	02		フレンドシップ・ジャンプB (H120W140以内)	FEI238-2.1:基準A
	03		フレンドシップ・ジャンプA (H130W150以内)	FEI238-2.1:基準A
5月26日(金)	1	○	中障害飛越D:S&H (H105W130以内:個数13以内)	J. E. F. 中障害D JEF239/263:基準C
	2	○	中障害飛越C:S&H (H115W140以内:個数13以内)	J. E. F. 中障害C JEF239/263:基準C
	3	○	中障害飛越B:S&H (H125W150以内:個数13以内)	J. E. F. 中障害B JEF239/263:基準C
	4	○	中障害飛越A:S&H (H135W160以内:個数13以内)	J. E. F. 中障害A JEF239/263:基準C
	5	○	大障害飛越B:S&H (H145, W170以内;個数10~13)	J. E. F. 大障害B JEF239/263:基準C
5月27日(土)	6	○	中障害飛越D:標準形式 (H110W130以内:個数13以内)	J. E. F. 中障害D JEF238-2.1:基準A
	7	○	中障害飛越C:標準形式 (H120W140以内:個数13以内)	J. E. F. 中障害C JEF238-2.1:基準A
	8	○	中障害飛越B:標準形式 (H130W150以内:個数13以内)	J. E. F. 中障害B JEF238-2.1:基準A
	9	○	中障害飛越A:標準形式 (H140W160以内:個数13以内)	J. E. F. 中障害A JEF238-2.1:基準A
	10	○	大障害飛越B:標準形式 (H150, W170以内;障害個数10~13)	J. E. F. 大障害B JEF238-2.1:基準A

日程	競技No.	公認	種 目	基 準
5 月 28 日 (日)	11	○	中障害飛越D:ファイナル (H110W130以内:個数13以内)	J. E. F. 中障害D JEFI275-2:基準A
	12	○	中障害飛越C:ファイナル (H120W140以内:個数13以内)	J. E. F. 中障害C JEF275-2:基準A
	13	○	中障害飛越B:ファイナル (H130W150以内:個数13以内)	J. E. F. 中障害B JEF238.2.2:基準A
	14	○	中障害飛越A:ファイナル (H140W160以内:個数13以内)	J. E. F. 中障害A JEF238.2.2:基準A
	15	○	大障害飛越B:ファイナル (H150, W170以内;障害個数10~13)	J. E. F. 小障害C JEF238.2.2:基準A

注1)中障害飛越B, A, 大障害B競技には水濠障害(~W350)を含むことがあります。

注2)公認競技はすべて屋外競技場で実施する予定ですが、出場数によっては中障害飛越競技の一部をインドアで実施する場合がありますので予めご了承ください。

## 5. 参加資格

- (1) 選手は日本馬術連盟会員でB級以上の騎乗者資格を有していること。  
ただし、フレンドシップ出場者の騎乗者資格は問わないが、相応しい技量を有していること。
- (2) 馬匹は日本馬術連盟に登録済みで、障害競技のグレード申請が完了していること、および輸入検疫解放後、所定の繋養地において隔離飼養3ヶ月を経過していない馬は参加できない。
- (3) 選手は何らかの傷害保険に加入していること。
- (4) 参加選手は、必ず健康保険証もしくはそのコピーを持参し身につけていること。
- (5) 追加等で競技(含フレンドシップ)に出場する可能性のある選手は、必ず参加選手名簿に記載すること(記載のない場合、主催者が契約する傷害保険が適用されない可能性があります)。

## 6. 競技上の規定

- (1) 各種目への出場は、同一種目1馬1回限りとする。
- (2) 出場が1人馬のみの種目は競技を実施しない。ただし棄権により1頭となった場合は実施する。
- (3) フレンドシップ・ジャンプには同一馬はいずれの種目にも出場できる。ただし、同一種目で2回以上出場する場合は、2回目以降はオープン参加となる。

## 7. 褒 賞

- (1) 入賞は、各競技出場数の上位25%とする。各競技3位までの入賞者に特製メダルを、上位25%までの入賞馬(但し8位を上限とする)にはリボンを贈る(その数は申し込み締め切り時点に基づく)。  
ただし、出場が20人馬以下であっても5位まで表彰する。
- (2) 各種目の入賞人馬に対しては別表に定める奨励金を贈る。
- (3) フレンドシップの上位入賞人馬にはそれぞれの種目の参加料合計の30%を奨励金として贈る。

## 8. 審査規定

日本馬術連盟競技会規程最新版による。

## 9. 参加料

- (1) 出場料 1馬 1種目 1回につき
- ① 公認競技種目……………12,000円
  - ② フレンドシップ…………… 10,000円
- (2) エントリー受付×切後の騎手または馬の変更料…………… 3,000円
- (3) エントリー受付×切後の追加出場料…………… 規定出場料+3,000円
- (4) 種目変更料(1種目1人馬1回につき)…………… 5,000円  
(ただし、フレンドシップについては(2)～(4)は適用しない)
- (5) 馬参加料 1頭につき…………… 10,000円

## 10. 申込開始日時、期限および申込方法

- (1) 申込受付開始日時: 4月24日(月)午前10時開始(午前10時以前の受信は無効とします)
- (2) 申込受付終了日時: 4月24日(月)午後 3時終了(厳守)。
- (3) 申込方法

申込は所定のエントリーシートに必要事項をもれなく記入し、電子メール(e-mail)にて下記アドレスまで送信ください。

申込受付は先着順とし、受付終了時点で競技用厩舎の収容可能馬数(200頭)を超える場合は、その後の団体は、キャンセル待ちとさせていただきます。今回は兵庫県馬術連盟会員団体枠として最大50頭を優先枠といたします。当連盟会員団体に対しても先着順とし、50頭を超えた段階で当連盟会員枠は 終了いたします。今大会は当連盟のブロック大会予選競技でもありますので、県内枠は、予選競技出場希望登録馬を優先いたします。当連盟枠は県内団体所属馬に限定し、県外団体名所属での出場はできません。

団体間の出場枠の譲渡は禁止し、出場辞退馬が出た場合は、必ず当連盟にお届けください。

キャンセル待ちの団体にお回しいたします。

また、大障害出場の機会拡大のため、15頭を大障害出場馬枠として確保します。ただ、出場馬数がオーバーフローし、大障害出場馬を含む団体のエントリーをお受けできない場合、大変申し訳ございませんが、大障害種目のエントリーのみお受けすることになります事をご承知おきください。

今回の馬房配分の内訳は以下の通りです。

① 大障害出場馬枠	15
② 県内団体枠	50
③ 県外団体枠	135
計	200

(注:①～②の割当枠に余剰が出た場合は③の県外団体にお回しします)

エントリー受付はe-メールのみとし、FAXによる受付は致しませんのでご了承ください。

**エントリー受付 e-メール アドレス :**  
**hyogobaren@clock.ocn.ne.jp**

エントリーシートは当連盟ホームページよりダウンロードして必要事項を記入の上、メールでお送りください。シートはEXCELで作成しています。

ホームページのURL：<https://www.hyogobaren.jp>

## 11. 参加料納入方法

参加申し込み受付終了後、申込順位をつけて返信メールにて発信団体にお知らせいたしますので、返信メール到着をご確認いただき、4月28日(金)午後3時まで、当連盟下記口座宛て参加料をご入金ください。なお、期日までにお振込みの無い場合は、出場を辞退されたものと見なしキャンセル待ち団体に出場枠をお回しします。

### 参加料の振込先

金融機関名 日新信用金庫 ひよどり台支店  
口座番号 普通 0266419  
口座名義 公益財団法人 兵庫県馬術連盟

### 連絡先

神戸市北区しあわせの村1-4  
TEL:078-743-1147  
FAX:078-741-3234  
e-mail:hyogobaren@clock.ocn.ne.jp  
担当者 松井久子(非常勤)

## 12. 入厩および退厩

### (1) 入厩

○ 入厩は5月24日(水)午後1時以降随時とする。ただし夜間の入厩は事故防止のため禁止する。入厩と同時に健康手帳を大会本部派遣の獣医師に提出し、チェックを受けた後、運動が可能となります。入厩馬は、別添『三木ホースランドパーク入厩条件』を遵守のこと。

なお、5月24日以前に入厩を希望する場合は、三木ホースランド馬事部に事前に連絡し、許可を得ること。規定期間外の入厩の場合は、使用料金を直接三木HLPにお支払いください。

(馬事部は月・火はお休みです。TEL:0794-83-8110)

○ すべての馬匹は入厩検査を受けた後に会場を離れたときは、大会期間中に再度入厩することはできない。

(注)入厩馬房指定のご希望には応じかねますのでご了承ください。

### (2) 退厩

退厩は随時とするが、5月28日(日)午後6時までに完了すること。大会本部にて登録証、健康手帳を受領し退厩すること。(受領を忘れた場合、後日着払い便にて送付する)

退厩に際しては馬房ならびにその周辺を清掃し、馬糞および湿った敷き料は所定の場所に投棄、残った敷き料は馬房の中央に積み上げること。なお、敷き料は大会本部で準備するが、馬糧の斡旋はしない。翌日以降退厩の場合は、ホースランドパーク馬事部に事前に届け出ること。

13. 服装および馬装は日本馬術連盟競技会規程最新版の定めるところによる。

#### 14. その他

- (1) 大会本部は、5月24日(水)午後1時より5月28日(日)午後6時まで屋内競技場1F競技運営本部事務室に開設する。
- (2) 打ち合わせ会は5月25日(木)午後4時30分より、ホースランド事務棟2F会議室にて行う予定であるが、新型コロナウイルス感染症の状況によっては打ち合わせ会の形態を変更することがある。
- (3) 人馬の事故に対しては応急処置はするも、その責は負わない。
- (4) フレンドシップ競技は5月25日(木)午前10時より開始予定であるが、参加頭数により変更することがある。
- (5) 参加選手は、メディカル・カードを身につけていること。
- (6) ホースマネージャー夜間休憩所の利用を希望する団体は、「夜間利用申請書」を提出すること。
- (7) 大会開始日約2週間前に、大会スケジュール(タイムテーブル)、厩舎馬房配分表、夜間休憩所割振り表、フレンドシップ競技出番表を当連盟ホームページに掲載しますので必ずご覧ください。
- (8) 新型コロナウイルス感染症の感染予防・拡大防止のため、日本馬術連盟制定の予防対策ガイドラインを遵守してください。なお、今後の状況によっては、開催を中止することがあります。  
その際は当連盟ホームページにてお知らせすると共に、既にエントリーをいただいている場合は個別に連絡いたします。

以上

#### 【重要なお知らせ】

当連盟主催・主管のすべての競技会に参加される選手は、競技会参加の申し込みをもって氏名、馬匹名、所属団体、成績及び写真を他の選手、関係者、一般の馬術愛好者に公表し、公益財団法人兵庫県馬術連盟のホームページ、並びに公益社団法人日本馬術連盟の情報誌、ホームページ等に掲載することに同意されたものといたしますのでご了承ください。

## 《参考》

### 三木ホースランドパーク入厩条件

(公財) 三木山人と馬とのふれあいの森協会  
三木ホースランドパーク  
令和2年4月1日改訂

当協会の施設に入厩する馬匹は、下記の条件を満たしてください。

#### 【1】衛生条件

1. 繋養場所の全頭に対し、軽種馬防疫協議会が推奨するワクチンプログラムに則ったワクチン接種が行われていること。
2. 入厩前の滞在場所に馬インフルエンザ感染馬がいる場合は、当該施設からの入厩は許可しない。
3. 競技場入厩の1週間前から極力馬の移動を控え、入厩直前に発熱、咳や鼻水などの臨床症状がないことを確認すること。

#### 【2】入厩条件

1. 下記の事項が記載された馬の健康手帳を携行すること。
  - 1) 馬インフルエンザの予防接種を以下の要領で実施した接種証明。
    - ・基礎免疫として、初回ワクチン接種を実施してから2週間から2ヵ月以内の間隔で2回目のワクチン接種が実施されていること。
    - ・基礎免疫完了後、7ヵ月以内に最初の補強接種を行い、それ以降は1年以内に継続的に補強接種を行っていること。
      - ※7ヵ月以内の間隔で春秋に実施するのが望ましい。
    - ・入厩する6ヶ月+21日以内に補強接種または基礎接種(2回目)を行っていること。
    - ・入厩する前1週間以内のワクチン接種は接種歴として認められない。
2. 入厩予定日において、輸入検疫後の着地検査中(3ヵ月)の馬匹は出場できない。
3. 馬インフルエンザが疑われる馬匹は入厩できない。出発前1週間の臨床症状をよく観察し、馬インフルエンザを疑う症状がある場合は、獣医師の検査を受けること。
4. 馬輸送用馬運車は、積み込み前にその内部をパコマあるいは逆性石鹼等で消毒すること。

以上

【別表】

## 第50回近畿馬術大会：障害飛越競技会 奨励金一覧表

種目名	1位	2位	3位	4位	5位	合計
大障害飛越 B: S&H	50,000	35,000	25,000	20,000	15,000	145,000
大障害飛越 B: 標準	50,000	35,000	25,000	20,000	15,000	145,000
大障害飛越 B: ファイナル	60,000	40,000	30,000	25,000	20,000	175,000
中障害飛越 A: S&H	50,000	35,000	25,000	20,000	15,000	145,000
中障害飛越 A: 標準	50,000	35,000	25,000	20,000	15,000	145,000
中障害飛越 A: ファイナル	60,000	40,000	30,000	25,000	20,000	175,000
中障害飛越 B: S&H	50,000	35,000	25,000	20,000	15,000	145,000
中障害飛越 B: 標準	50,000	35,000	25,000	20,000	15,000	145,000
中障害飛越 B: ファイナル	60,000	40,000	30,000	25,000	20,000	175,000
中障害飛越 C: S&H	50,000	35,000	25,000	20,000	15,000	145,000
中障害飛越 C: 標準	50,000	35,000	25,000	20,000	15,000	145,000
中障害飛越 C: ファイナル	60,000	40,000	30,000	25,000	20,000	175,000
中障害飛越 D: S&H	50,000	35,000	25,000	20,000	15,000	145,000
中障害飛越 D: 標準	50,000	35,000	25,000	20,000	15,000	145,000
中障害飛越 D: ファイナル	60,000	40,000	30,000	25,000	20,000	175,000
合計	800,000	550,000	400,000	325,000	250,000	2,325,000

## 新型コロナウイルス感染症の基本的対処方針の改定について

2022/5/27

令和4年5月23日付け新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針（内閣官房コロナ室）が改訂されました。これを受け、日馬連としては、今後の馬術虚偽階における感染防止策について、この方針に合わせて実施していただいてもよいと考えます。

しかしながら、感染ははまだ終息したものではなことから、引き続き関係者の皆様には、会場における競技会の運営や参加の時だけでなく、飲食を含め感染しない意識を各自が持ち、感染の再拡大防止には十分ご留意いただ来ますようお願いいたします。

### 【抜粋】

新型コロナウイルス感染症の感染経路は、せき、くしゃみ、会話等のときに排出される飛沫やエアゾルの吸入、接触感染等と考えられていることから、引き続き基本的な感染対策が重要となります。

基本的な感染対策とは、「三つの密の回避」、「人と人との距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗い等の手指衛生」、「換気」等を指します。

このうち、「マスクの着用」については、屋内において、他者と身体的距離（2m以上を目安）がとれない場合、他者と距離はとれるが会話を行う場合、屋外において他者と距離がとれず会話を行う場合は、引き続きマスクの着用が推奨されます。（マスクは不織布マスクが推奨されます）

なお、屋外において、他者と身体的距離が十分に確保できる場合、また他者と十分に距離がとれない場合であっても会話をほとんど行わない場合は、マスクの着用は必要ないとされ、特に気温・温度や暑さ指数が高い夏場においては、熱中症予防の観点からマスクを外すことを推奨します。

また、屋内にお手他者と身体的距離が十分にとれ、かつ会話をほとんど行わない場合は、マスクの着用は必要ありません。

### ※三つの密とは

- ①密閉空間（換気の悪い密閉空間である）
- ②密集場所（多くの人々が密集している）
- ③密接場面（互いに手を伸ばしたら手が届く距離での会話や発声が行われる）